

NEWS RELEASE

記者各位

2006年12月6日
アストモスエネルギー株式会社
三井液化ガス株式会社

LPガスの物流部門における業務提携の検討開始について

アストモスエネルギー株式会社(社長:児玉 宣夫、以下「アストモス」と三井液化ガス株式会社(社長:岡山 進、以下「三井液化」)は、基地の相互利用や統廃合を含めた広範囲にわたる業務提携に関する検討開始につき、下記の通り覚書を締結しましたので、お知らせ致します。

両社はLPガス元売として電力、都市ガス、灯油等のエネルギー間競争に打ち勝つには物流コストの抜本的削減が必須であると認識し、日本海側の要所に物流基地を配置する三井液化と太平洋側をほぼ網羅する物流基地を持つアストモスとの物流部門における提携により、全国ベースの相互物流システム構築や基地の統廃合等によるコスト削減の可能性を検討開始するものです。

記

【覚書締結日】

2006年12月5日

【検討内容】

- 1.LPガス輸入基地、二次基地の相互利用による合理化
- 2.基地の統廃合によるコスト削減
- 3.その他物流部門における合理化

以上

別添資料

- 1.アストモス、三井液化 会社概要
- 2.アストモス、三井液化 基地配置状況

◆本件(リリース)に関するお問い合わせ先◆

アストモスエネルギー株式会社/経営企画部 高倉(03-5221-9720)
三井液化ガス株式会社/企画室 細川(03-5157-5570)

別紙1

アストモス、三井液化 会社概要

会社概要	商号	アストモスエネルギー株式会社	三井液化ガス株式会社
	設立年月日	1988年1月22日	1960年6月6日
	本店所在地	東京都千代田区丸の内一丁目8番2号	東京都千代田区内幸町一丁目3番1号
	代表者	代表取締役社長 児玉 宣夫	代表取締役社長 岡山 進
	資本金	100億円	20億円
	事業内容	LPガスの輸入・仕入 LPガスの製造・販売 船舶の所有、賃貸借、売買	LPガスの輸入・販売 LPガスの輸送
	株主	出光興産(株) 51% 三菱商事(株) 49%	三井物産(株) 89.93% (株)三井住友銀行 1.95% 中央三井信託銀行(株) 1.95% (株)商船三井 1.55% 三井造船(株) 1.15% 東レ(株) 0.95% 三井化学(株) 0.95% 三井住友海上火災保険(株) 0.67% 三井生命保険(株) 0.60% 三井住友建設(株) 0.20% 三井不動産(株) 0.10%
	従業員数	364人(2006年4月1日現在)	79人(2006年3月末現在)
	売上高	約4,000億円 (事業統合時の見込み売上高)	1,261億円 (2006年3月期)

LPガス部門概要	販売数量	394万トン (2005年度)	159万トン (2005年度)	
	(シェア)	(21.0%)	(8.5%)	
	輸入数量	319万トン (2005年度)	140万トン (2005年度)	
	輸入基地タンク能力	85万トン	35万トン	
	出荷基地	輸入基地 (計11基地)	仙台、千葉、愛知、神戸、波方、徳山、長崎	青森、七尾、千葉、唐津
		二次基地 (計8基地)	八戸、市川、大井川、金沢、門司、沖縄	石狩、釧路
製油所 (計5カ所)		苫小牧、千葉※、愛知※、徳山※	千葉※	

※ 輸入基地を併設している製油所

アストモス、三井液化 基地配置状況

